

	建築学科 総合型選抜第 2 期（模擬授業型）・校友卒選抜 事前レポート過去課題
令和 7 年度	近年，地震や豪雨などにより甚大な被害を伴う自然災害がたびたび発生しています。建築学科では，災害に強い都市づくりをテーマの 1 つとして取り上げています。そこで，過去 10 年以内に国内で発生した自然災害を 1 つ挙げ，そこで取られた防災対策について説明し，さらに必要と思われる対策について，あなたの考えを具体的に述べなさい。
令和 6 年度	観光目的で来日する外国人は再び増加傾向にあります。観光客の過度な増加は，住民の生活環境の悪化など（オーバーツーリズム）をもたらします。そこで，あなたの住む街やその周辺地域を魅力ある観光地として盛り立てつつ，旅行者と地域住民が共に満足できるこれからの観光街づくりについて，建築学の視点から，あなたの考えを具体的に述べなさい。
令和 5 年度	近年，木造建築が注目されています。特に，木質材料である C L T（直交集成板）を用いた建築物が増え，中層のオフィスや集合住宅が数多く建設されています。なぜ今，木造建築が増加しているのでしょうか。その理由と，木造建築の魅力について，あなたの考えを具体的に述べなさい。
令和 4 年度	新型コロナウイルス感染症の世界的流行は，社会システムや世界の人々の生活様式に大きな変化をもたらしています。「健康で持続可能な生活と社会を実現する」というロハス工学の目的を踏まえると，「健康に良い建築と住環境」とはどのようなものなのでしょうか。あなたの考えを具体的に述べなさい。
令和 3 年度	子供の外遊び時間が減少している要因として，インターネットの普及とスマホやパソコンによるゲームが指摘されています。その他にも，公園などで遊ぶ子供の声に対して，近隣住民から苦情が寄せられるなど，子供を取り巻く環境の変化も指摘されています。子供たちにとって，外で遊ぶことにはどんなメリットがあるのでしょうか。あなたの考えを述べなさい。さらに，子供の外遊びを増やすためにはどうしたらよいか，その方法を具体的に提案しなさい。
令和 2 年度	最近すっかり身近な言葉となった IoT（Internet of Things）は，「モノのインターネット」と訳されます。国内の建築分野においても，既にいくつかの実現例が報告されています。IoT はこれからの建築の世界をどのように変えていくと思いますか。あなたの考えを具体的に述べなさい。
令和元年度	今，日本では，小・中学校の校舎や市区町村の庁舎，文化施設，駅舎などの公共建設物を中心に，木材を利用した建築物が増加しています。まず始めに，木造建築物が増えている理由を説明し，次に，木造建築物が増えることによって，私たちの生活にどのような影響が現れるかについて，あなたの考えを記述しなさい。